

## 内閣府から「地域創生に資する金融機関等の特徴的な取組事例」として表彰 ～ 4信金で連携した地域活性化事業が選定 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 福岡 寛）は、枚方信用金庫、京都中央信用金庫、京都信用金庫と連携して取り組む地域活性化事業「東海道五十七次を核とした広域連携型地域課題解決支援」が、内閣府などから公表される令和7年度の「地方創生に資する金融機関等の取組事例」に選定され、3月13日（金）に地方創生担当大臣表彰を受賞しました。

この表彰制度は、全国の金融機関等が地方公共団体や地域事業者などと連携して取り組む地方創生事業のうち、特に先駆性や地域課題解決への効果が認められる取り組みを内閣府が表彰するものです。

本事業は、江戸時代に整備された「東海道五十七次」の歴史文化資源を活用し、地域金融機関や行政、地域事業者などが連携して広域的な地域課題の解決を目指す取り組みです。当金庫では、本店付近に東海道五十七次の終着点「高麗橋」があることから、「東海道五十七次ウオーク」「OSAKAシティウオーク」への協賛・参加や「東海道五十七次整備400周年記念イベント」に協力しました。

今後とも、関係機関と連携しながら、地域金融機関としてSDGsの「住み続けられるまちづくり」の達成に取り組んでまいります。

### 記

#### 1. 表彰式概要

- (1) 日 時 : 令和8年3月13日（金） 17:50～18:20
- (2) 場 所 : 中央合同庁舎第8号館（東京都千代田区永田町1-6-1）
- (3) 出席者 : 内閣府地方創生担当副大臣 津島 淳 氏



表彰式での記念撮影（右：当金庫 高橋会長）

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

